



秋の月は 美しいですね

撮影 (株)大武写真館 小関克郎

暑い夏こそ親子で自然体験を！

仙台市郡山児童館長(前仙台市立普口小学校長) 榊井 裕

夏休みの直前、市民センターを介し、富沢小学校三年生の総合の授業で、蝶の魅力と生態の不思議について話す機会を得た。久々の授業に緊張したが、プレゼンで見せたオオムラサキ羽化の動画やたくさんの写真、最後に見せた四十年以上も前の標本は子供たちの心をも虜にしたようだ。標本箱の蝶は未だに輝きを失っていないが、蝶を見る子供たちの目の輝きの方がはるかに勝っていた。

これまで理科でモンシロチョウの育ちを飼育観察を通して学んだ子供たちに、発展的に蝶を紹介したいという学校側の要請。復習も兼ねつつ、蝶の居場所と幼虫の食草、成虫のえさとの関係、敵から身を守る工夫(保護色)などを柱に、私が質問し子供たちに考えてもらう構成とした。最後に、お薦めスポットとして太白山や高館那智神社、泉ヶ岳等を紹介し、夏休み親子散策、登山を勧めた。

数日後、子供たち全員からお礼の作文が届いた。心が込める文章。何よりも、羽の美しさ、生態や命の不思議、生きる知恵などに感動したことを素直な驚きとして書いていた。多くの子がお薦めスポットの外にも祖父母宅や旅行先で蝶を探したいとも書いていた。

改めて思うのは、多くの子供は、自然やそこに生きる虫たちが好きである。新たなバーチャルゲームが流行しつつある中、私は敢えて、読者の皆さんに、親子で汗を流し、五感で夏を感じる自然散策体験をぜひお薦めしたい。心と体と頭にとって何にも勝るリフレッシュに、そして生きる糧になると信ずるからである。

仙台三会 合同税務研修会



七月五日(火)午後二時より、仙台三会合同税務研修会が新仙台ビル五階において開催されました。今回は、仙台国税局課税第二部法人課税

課審査指導係長森宏信氏、消費税課連絡調整官山木唯弘氏を講師に招き「平成二十八年度税制改正のあらまし」と題して研修会を行いました。当日は、総勢三十二名の参加(南法人会より十名)を頂きました。

仙台三会合同研修会



ル研修企画飯島宗広氏をお招きし、ト

八月三日(水)

戦災復興記念館において「営業の心得十五カ条」と題して仙台三会合同研修会が開催されました。当日は多数ご参加のもと講師にエ

新設法人説明会

七月二十六日(火)太白区中央市民センターにおいて平成二十七年四月から平成二十八年三月までに設立した法人を対象に仙台南税務署法人課税第一部門上席調査官浅野昭二氏を講師に迎え「新設法人説明会」が開催されました。税法上の申請、承認について等、適正な申告と納税ができるよう研修をいたしました。当日は多数のご参加をいただきました。

決算法人説明会



九月八日(木)太白区中央市民センターにおいて七・八・九月に申告期限を迎える法人を対象に仙台南税務署法人課税第一部門上席調査官浅野昭二氏を講師に迎え「決算法人説明会」が開催されました。当日は申告書を作成する上で知っておきたい基礎的な知識を中心に研修をいたしました。会員・非会員の方も含め沢山のご参加をいただきました。

支部財政状況研修会

亘理支部



八月二十五日(木)午後五時から山元町「田園」において「亘理町・山元町財政状況研修会」を行いました。当日は亘理町長齋藤貞氏、山元町長齋藤俊夫氏をはじめ亘理町企画財政課長吉田充彦氏を講師としてお招きし、それぞれの町長より財政状況等をお聞きする事が出来ました。直に疑問等を尋ねる機会を得ることができ活発な質疑応答が行われ、貴重な時間を過ごすことができました。



仙台北支部

八月二十六日(金)午後三時から太白区中央市民センター第三小会議室において仙台南税務署長郷湖伸也氏を講師にお招きし、「仙台南税務署長郷湖伸也氏を講師に行ないました。郷湖課長は今回で四度目の研修会となり、会員の皆様と仙台南市の実情に關して質疑応答の時間を設けていただき有意義な研修会となりました。



税に関するお知らせ

〔年末調整説明会のお知らせ〕

年末調整説明会を左記日程により開催いたします。

年末調整は、毎月の給料やボーナスから差引かれた所得税額と、一年間の給与総額に対する所得税額との差額を精算するもので、給与所得者にとって確定申告に代わる大切な手続です。

なお、当該説明会と概ね同じ内容の動画を国税庁ホームページのWebTAX-TVに掲載予定ですので、そちらも是非御利用下さい。

平成28年分 年末調整説明会日程表

| 月日 | 時間 | 会場 |
|-----------|-----------------------|---|
| 11月16日(水) | 午後1時30分～ | 名取市増田字柳田520 名取市文化会館中ホール Tel.022-384-8900 |
| 11月17日(木) | 午後1時30分～ | 岩沼市里の杜1-2-45 岩沼市民会館中ホール Tel.0223-23-3450 |
| 11月18日(金) | 午前10時00分～ 午後2時00分～ | 仙台市宮城野区榴岡5-11-1 仙台サンプラザホール Tel.022-257-3300 |
| 11月24日(木) | 午後1時30分～ | 亘理郡亘理町字旧館61-22 亘理町中央公民館 Tel.0223-34-3111 |

※各会場とも開始時間の30分前から受付いたします。なお、仙台サンプラザホールは、仙台北、仙台中及び仙台南税務署による合同開催となります。

仙台南税務署 人事異動

七月十日付で仙台国税局の人事異動があり、仙台南税務署へ新たに着任されました署長・副署長・総務課長補佐・総務係長より、皆さまへ挨拶を頂きました。ご紹介いたします。

署長

佐々木 伸

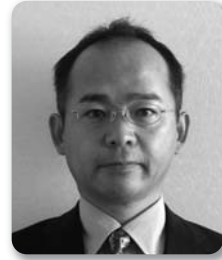
【出身地】 宮城県
【趣味】 家庭菜園、釣り
【座右の銘】 今を大切に生きる
【あいさつ】 この度の人事異動で仙台国税不服審判所から参りました。仙台南税務署は初めての勤務となります。公益社団法人仙台南法人会におかれましては、公益目的事業であります「税務知識の普及」と「納税意識の高揚」の啓発活動を、今後ともよろしくお願い申し上げます。



副署長

千葉 治彦

【出身地】 宮城県
【趣味】 ジョギング、ラージボール卓球、釣り
【座右の銘】 感謝の心
【あいさつ】 この度の異動で国税庁仙台派遣監督評価官室から参りました。税務行政の円滑化のためには、今後も仙台南法人会の皆様方との「コミュニケーション」の充実が重要になると考えておりますので、ご理解とご協力をお願い申し上げます。



総務課長補佐

高橋 美智

【出身地】 宮城県
【趣味】 スポーツ観戦、天体観測
【座右の銘】 和を以て貴しと為す
【あいさつ】 この度の人事異動で仙台国税局総務部税務相談室（現・総括税務相談官）から参りました。仙台南税務署での勤務は初めてになります。これまでに築かれてきた仙台南法人会の皆様との信頼関係を維持するよう努めたいと思っておりますので、どうぞよろしく願いいたします。



総務係長

鈴木 大貴

【出身地】 秋田県
【趣味】 バドミントン
【座右の銘】 急いで事は仕損じる
【あいさつ】 この度の人事異動でむつ税務署から参りました。宮城県内の勤務は初めてです。仙台南法人会の皆様には、地域社会の未来を担う児童等に対する租税教室をはじめ、各種租税教育活動につきまして、ご支援・ご協力の程よろしくお願い申し上げます。



仙台南税務署 新旧幹部職員名簿

平成28年7月10日定期人事異動（敬称略）

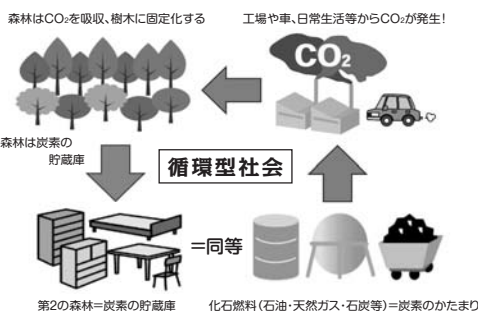
| 役職 | 新 | 前 | 旧 | 異動先 |
|---------------|-------|--------------------|-------|-------------------|
| 署長 | 佐々木 伸 | 仙台審判所・管理課長 | 福田 茂 | 勇退（7/9付） |
| 副署長 | 千葉 治彦 | 庁・仙台派遣監督評価官室・監督評価官 | 成田 弘喜 | 秋台南・特別調査官（総合調査） |
| 総務課長補佐 | 高橋 美智 | 局・総務部税務相談管理係長 | 成田 貴弘 | 仙台南・法人課税第一部門連絡調整官 |
| 総務係長 | 鈴木 大貴 | むつ・総務課総務係長 | 佐藤美由紀 | 税務大学校仙台研修所教務係長 |
| 法人課税第一部門連絡調整官 | 成田 貴弘 | 仙台南・総務課課長補佐 | 本間 正浩 | 横手・法人課税部門統括国税調査官 |

地球温暖化に最大の影響を及ぼしているのが温室効果ガス（二酸化炭素）の増加です。それを削減しなければなりません。具体的には、化石燃料（石油・天然ガス・石炭など）の使用を抑えることです（毎年約五十五億トンもの炭素を二酸化炭素として大気中に放出）。しかし、化石燃料は、電力等のエネルギー源をはじめとして、衣料、医薬など生活の様々な面で使用されています。原子力発電でさえもウランの精製や発電所の建設、廃棄物の処理などで使用しています。化石燃料に依存してきつてきた現代社会において放出してしまつた二酸化炭素を減らす取り組みも重要となります。一つは排出される二酸化炭素を集めて、地下深くに封じ込めてしまう方法。もう一つは森林（育成林）を利用して二酸化炭素をバイオマス（幹・枝・根など）に封じ込める方法です。前者は北海道の苫小牧市で実証実験施設の建設が進んでおり、二〇二〇年の実用化を目指しています。後者は先の京都議定書が目標達成の過程でも採用された大きな成果を上げています。（平成二十六年七月、環境省の地球温暖化対策推進本部より日本の温室効果ガスの排出削減目標六%のうち、その三分の二は森林による吸収量が達成されたと公表されています。）ところで、樹木は光合

新しい風

森林は地球温暖化を救う!

成により成長しながら大気中の二酸化炭素を取込み、幹や枝、根などに同化・固定します。そして、年々樹体に蓄積するので、温室効果ガスの吸収源として有効です。特に人手で育てる森林（育成林）は成長が早く、二酸化炭素をより吸収します。森林は長い年月をかけて成長し続ける樹木が集まって成長し続けるため、大気中の二酸化炭素の吸収に大変有効です。しかも、木材となって、住宅や木製品になっても二酸化炭素は炭素として固定されたま



まです。地下に封じ込める方法と比べ、安全・コスト・技術等の課題が少ないと言えるでしょう。大気中の二酸化炭素の吸収と固定化をする森林は、地球温暖化を救う重要な存在です。

● 広報委員会がパソコンに「森林と地球温暖化」を検索、その中から文章をまとめました。



希望と感動を届けたい

プロレスの魅力が仙台から発信

初観戦の感動からプロレスの世界に飛び込み、現在トップ選手として活躍しながら、「センダイガールズプロレスリング」の経営という重責を担う里村明衣子氏。地下鉄五橋駅近くの道場で、女子プロレスリングにかける情熱を伺いました。



センダイガールズプロレスリング 代表 里村明衣子 氏

Q: 仙台に女子プロレスの団体を設立することになったのは?

「センダイガールズプロレスリング」は、二〇〇五年に、新崎人生(しんざきじんせい)前社長が立ち上げました。当時すでに「ベガルト仙台」「東北楽天ゴールデンイーグルス」「仙台89ERS」ができ、「仙台はプロスポーツが盛んな土地になる」と見込んでの決断でした。その時声を掛けていただいたことで、私も導かれるように仙台にきました。

代表を引き継ぐことになったのは、震災後のことです。選手を続けながらの経営は、考え方も生活もすっかり変えねばなりませんでした。

現在は、所属選手五人と練習生が一人。主催試合を月三、四回ペースで開いています。

選手は、それ以外にも全国各地の試合に出ています。

Q: プロレスとの出会いは?

中学二年の時、地元の新潟市体育館で新日本プロレスの試合がありました。プロレス好きの姉に無理やり連れて行かれたのですが、生まれて初めて見た試合で衝撃を受けました。

その後、当時新日本プロレスの馳浩氏(現衆議院議員)のお話を聞く機会もあり、「礼儀に厳しく、新人教育も徹底しているプロレス界に、今すぐにでも入りたい!」と思うようになり、今すぐには無理と、両親から「せめて高校だけは行って」と説得されました。結局中学を卒業してすぐ長与千種さんは、今一番の理解者です。

Q: 今後の目標は?

「女子プロレスブーム」を起こすことです。試合数、観客数とも上向いてはいませんが、まだまだです。選手層を厚くし、スター選手も輩出しないと……。

経営者としては、センダイガールズプロレスリングを



— 第59話 —



「全国的なメジャー団体」にすることが最終目標ですが、まずは「地元で愛される団体」になることからスタートです。

Q: 地域密着のためには、どんな活動を?

定期的で開催しているのは、水曜日の「仙女サークル」です。選手がサポートし、一般参加者のトレーニングを道場で行います。

選手の作った鍋と一緒に食べ、さまざまな人と交流する「ちゃんこイベント」や、小中学校で話をしたり体を動かしたりする「出張講座」も行っています。

プロレスは、けんかではありません。入門して最初に教わるのは、「相手に対する敬意」です。「相手をつぶそう」と思っている上に、試合を、一人でも多くの方に届けたいと思います。

(取材日 平成二十八年七月二十一日)

センダイガールズプロレスリング

仙台市若林区清水小路一明善倉庫

Tel 022 (391) 0737



岩沼市 (南)安島商店 代表取締役 小林 秀明

法人会の皆様こんにちは。

当社は昭和六年に岩沼市で創業し、再生资源全般を取扱う会社で私で三代目になります。鉄スクラップ、アルミ、ステンレス、銅関係などを買取し再生原料として製鋼所等へ販売します。平成二十年二月に名取市本郷へ工場・事務所を移転しました。創業より五十年以上営業をしてまいりました岩沼を離れるのは大変不安でした。

しかし国道四号線バイパス沿いでの工場開設で宣伝効果もあり、新しいお客様との取引も増えました。又、敷地も広くなった事で輸送車両が大型化した事も在庫スペースの確保、設備の増強もありまして効率的な作業ができる環境が整い、取扱量増、売上増に繋がりました。資源の発生量は震災後五年が経って大きく落ち込んでおります。資源価格も暴落し仕入競争も激しくなっております。そんな中でもお客様に笑顔でお取引頂きますよう社員一同とにも努めてまいります。

ですか 和の和 ちは

げんきの宅配便

(第五十三便)

感謝の心で

(株)丸智 代表取締役 大友 智幸



会員の皆様、はじめまして。弊社は平成十六年に代表大友智幸が個人事業として丸智を設立し、翌年、平成十七年十一月に株式会社登記をいたしました。以来、総合建設解体業として多くのお客様のご支持を受け、現在に至っております。

東日本大震災では、弊社が所有する重機やトラック、資材置場などが津波にのまれ、一時は仕事ができない状態になりました。あまりにも厳しい現実になり、心が折れそうになることもありましたが、心が折れそうになることもありませんでした。しかし、周囲の諸先輩方、各企業様が会社の設備等の速やかな用意にご尽力くださり、そのおかげで東日本大震災の復旧・復興工事の推進も行うことができました。

昨年は株式会社丸智十周年記念祝賀会を盛大に開催することができ、沢山の祝福のお言葉を頂きました。こうして十周年を迎えることができたのも、皆様方のご支援、ご協力があったからこそであり感謝の念に堪えません。この場をお借りしまして、改めて御礼申し上げます。

今年度、新しく始めた取り組みの一つに、弊社主催による講習会の開催があります。建設業における労働安全衛

建造物の解体処理は、リサイクルを主眼に置くことで大きく生まれ変わることができ、弊社は解体時の適正処理を遂行するため、平成十九年に産業廃棄物収集運搬業許可も取得いたしました。収集運搬業については宮城県だけでなく、山形県、福島県、秋田県、東京都も取得し、県内県外からも産業廃棄物を収集しており、今後も更なる拠点



生のために必要な資格取得に向けて、各企業様からも受講者を募り、労働局長登録教習機関より講師をお迎えしての合同講習会です。受講者が日常の業務に支障をきたさぬよう、講習会を日曜日に開催することで無理なく集うことができ、大変喜ばれております。これからも社会のお役に立てるよう今年度以上のご感謝の心で、創立二十周年を目指し、より一層社業に精励いたす所存でございます。

法人会員の皆様こんにちは。当店は岩沼市中心部にて生花店を営んでおります「有限会社岩沼生花店」です。



岩沼市 (有)岩沼生花店 太田 朋子

お元気 美名実 こんにち

昭和四十六年より義父母がお店と冠婚葬祭の仕事を、地道にコツコツとがんばり、平成十五年現在の大手町へ移転することができました。

取り扱っている商品は、季節のお花などでの花束、アレンジメントの製作と観葉植物、ブリザーブドフラワーなどの販売を致しております。注文を頂く時、ご要望があればお話をじっくりと聞き、イメージ通りになるよう製作をするよう心がけております。お帰りになる時や配達の際に、たくさんのお客様に「キレイだね」「頼んでよかった」と言ってもらえるよう「毎日勉強」「日々精進」の気持ちで皆様に喜んで頂けるよう、従業員一同頑張りますので、御指導御鞭撻の程よろしくお願致します。

この度は、このようなご挨拶の機会を頂き誠に感謝いたします。

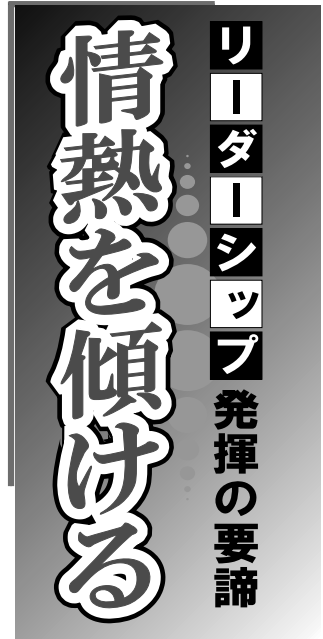
熱意なきものに、心を動かされるか？

同じことを言われるにも、そこに熱意が感じられる時には、心を動かされ、熱意を感じられないと、こちらも心が動かないと思いませんか？

例えば、新人営業。パーソンと思しき青年が汗をかきかき、必死にプレゼンテーションをしているところを見ると、何となく買ってあげようかな、という気持ちにもなるものです。

ところが、あたかも国会中継における官僚の答弁のように、抑揚なく一本調子で話されると（官僚の場合には敢えてそうしているのでしようが）、こちらの気持ちがあく動かせません。

なぜなら、そこに感情がないからです。感情がないから、こちらの感情も動かないのです。人の気持ちを前向きにさせるには、先ずは発信者であるリーダーに、熱意が必要です。



（株）リーダーラボ代表取締役 中小企業診断士 大野 敬浩

単に、ビジョンや方策を伝えるのではなく、熱意を持って伝える必要があるのです。

一人でも、やり遂げたいと思えるか？

世の中のリーダーと呼ばれる方に、「あなたの使命は何ですか？」という質問を投げかけてみると、堂々と答えられる方が多いです。

しかし、「それを一人でもやり遂げたいと思いますか？」と尋ねてみると、「いや、一人ではとてもとてよつと気持ちが続かないかな？」などと、トーンが下がってしまう方が結構いま

す。

本当の使命感ならば、たった一人でもやりたいと思えるのではないのでしょうか。

「世界をこう変えたい」「日本にこんなサービスを普及させたい」「業界をこう変えたい」という強い気持ちがないと、結局は、人に頼ったり、多少の障害でへこたれたりということになりかねません。

「誰もついてこなくても、絶対に一人でもやり遂げたい！」とまで、強く思える使命感ならば、その思いが人に強く影響して、たぐさんの力を結集させることができるのではないかと考えます。

最初に飛び込む勇氣

見知らぬ地で、しかも危険があると聞かれたら、誰も多少の恐怖感を感じ、最初に一步出るよりは、誰かが進むのを待って、それについていきたいという気持ちで芽生えるものです。

ビジネスにおいても、変革やありたい姿への挑戦を志せば、チャレンジの連続となり、失敗確率の高い状況では、勇氣が常に求められます。そんなとき、リーダーと呼ばれる人が、もし一步出ることを尻込みしていたら、周りに前向きな影響を与えることなどできないでしょう。

率先垂範とは、人の先頭に立って物事を行い、模範を示すことです。リーダーは、必ずしも、いつも先頭で模範を示す必要はないと思います。

ただし、メンバーが尻込みして、そこに勇氣が必要なときは、最初に飛び込んで模範を示し、メンバーの氣

持ちを前向きに変えていく必要があるのです。

「最高の熱意」(松下幸之助)

「熱意に関しては誰にも負けないものを持たなくてはならない。知識なり、才能なりにおいては、人に劣ってもよいが、熱意については、最高でなければならぬ。指導者に、ぜひともこれをやりたいという強い熱意があれば、それは必ず人を動かすだろう。そして、その熱意を感じて、知恵ある人は知恵を、才能ある人は才能をといったように、それぞれの人が自分の持っているものを提供してくれるだろう。指導者は、才能なきことを憂う必要はないが、熱意なきことを恐れなくてはならない」。

松下幸之助は、「指導者の条件」の中で、リーダーには「最高の熱意」が必要であると、説いています。世界中で、最高になる必要はありません。あなたの

会社で、あなたの組織で、あなたのチームで、最高にならねばならないのです。もし、周りで思ったような行動が見られなければ、それはあなたに熱意が足りないのかもしれませんが。一度、点検してみるべきです。

統制できることに フォーカスする

事業には、統制可能なものと、統制不可能なものがあります。

例えば、よく外部環境と呼ばれる法律や国家の経済運営などは、小さな企業にとっては、全く統制不可能なものと言って良いでしょう。

一方、会社のあり方や組織行動、あるいは自分自身の言動は、自身で統制することが可能です。

よく、「自分と未来は変えられる、しかし、他人と過去は変えられない」と、言われます。

情熱を傾けるリーダーは、統制できることに、フォー

カスします。

いつも、自責の念を持ち、最後までやり遂げようと思

一方、統制不可能なことにフォーカスすると、それは言い訳・愚痴・他責を誘発します。

言い訳・愚痴・他責の何が問題なのかと言うと、これらは思考を停止させるとともに、自らの情熱を奪い去り、気持ちを後ろ向きにさせるものだからなのです。

絶対に、やり切る という姿勢

丸くて、大きくて、すぐく重い石があると、想像してください。最初に、大きな石を動かすには、労力が要ります。

強烈な使命感を帯びたリーダーに、人が集まり、力を合わせて、ゴロンと石を転がし始めたときでしょう。

さて、もう一つ大変なフェーズがあるとすれば、もうひとところがりと思える目標到達寸前ででしょうか。

年間利益目標達成や営業

目標達成、あるいは改革課題のクリアなどに向けて、もうひとところが、もう少しの努力、もう少しの活動が求められる場面です。

この段階では、もうすでに相当な努力を費やしていますから、メンバーも相当に疲労しているはず

そんな時、リーダーの声かけや率先行動がどれだけ勇気ともう一絞りの努力に向けた前向きな気持ちを与えるか知れません。

最後の最後、リーダーの「絶対にやり切る」という姿勢が大きくものをいうものです。

失敗を恐れて、 何もしないのでは…

人間誰しも、失敗はしたくないものです。

しかし、これまでにお会いした中で、他人にまで、前向きな影響を与えている人というのは、自らも前向きで、前向きだからこそ、

いろんなことに挑戦して、

そして失敗していると思います。

そもそも失敗するのが怖くて、何もしなければ、成功することも失敗することもないのですから。

ただ、人に前向きな影響を与える人というのは、失敗したとしても、1度や2度の失敗では諦めないため、いつか成功をつかんでいるように見えます。

はたまた、数度失敗すると、それは諦めて、別のチャレンジを次から次へと行うので、そのいずれかで、また成功します。

つまり、成功しているのです(笑)。

成功する人にとって「失敗」とは、落ち込む理由ではなく、「成功のための肥やし」くらいに思っているのでしょうか。

失敗を恐れて、 何もしないのでは…

情熱を持って仕事に取り組み、周りのメンバーの参画を得て、事を成し遂げる

リーダーではありませんが、リーダーとして人の子であり、自分自身のモチベーションを保てないこともあるでしょう。

マラソンをしてみれば分かりません。走り続けていると、もうだめだと止めてしまふことがあります。

しかし、走るのを止めるのは、体に限界が来たからではありません。

自ら望んで走り始めたのに、気持ちが続かなくなつて、脳に止められと命令するから、走るのを止めるのです。

そんな時、「絶対に走り切りたい!」「〇〇くらいのタイムで走りたい!」という熱い気持ちがあれば、止まれなどという命令をすることはありえません。

つまり、強い熱意は、自分を前向きに動かしませんが、中途半端な熱意では、自分を動かし続けられないものなのです。

「最高の熱意」は、自分をも動かし続けるのです。

美名実 活動 Photo レポート

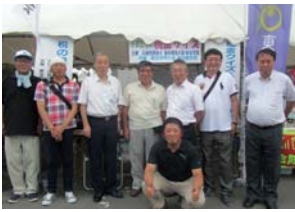
仙台太白支部

社会貢献事業の一環として去る七月二十三日(土)「あすと長町周辺」の地域清掃をおこないました。当日は早朝から多数のご参加をいただきました。次回は、十月二十九日(土)「太白山登山道清掃&親睦芋煮会」を行います。是非、ご参加ください。



岩沼支部

去る八月二十日(土)、岩沼市役所広場において「いわぬま市民夏まつり」が開催されました。今年も小学生を対象とした税金クイズや東北税理士会仙台南支部と共催で税の無料相談コーナーを併設。相談者には税理士による適切なアドバイスがなされました。



亘理支部

去る九月二日(金)、スターボウル名取店において午後六時三十分より、第七回

親睦ボウリング大会が開催されました。和氣藹々とした雰囲気の中、親睦を深めることが出来ました。今年は三十二名の参加者がありました。結果は個人優勝・大同生命保険(株)阿部啓子様となりました。ご参加、ご協賛をいただきました皆様にお礼申し上げます。



青年部会 第31回なとり夏祭り

青年部会名取支部では、八月六日(土)、第三十一回なとり夏祭りが増田小学校グラウンドにおいて開催されました。昨年に引き続き、今年も青年部会名取支部では社会貢献事業の一環としておまつり広場に露店を出店いたしました。



全国青年の集い「北海道・旭川大会」

九月九日(金)、旭川大雪アリーナにおいて第30回法人会全国青年の集い「北海道・旭川大会」が当法人会青年部より三名の参加のもと開催されました。大会式典の



のち「夢は、努力でかなえる」と題して土屋ホームスキージャンプ選手兼任監督の葛西紀明氏の記念講演が行われました。

女性部会



社会貢献事業の一環として毎年恒例となっております特別養護老人ホーム慰問をおこないました。七月二十一日(木)、山元町「みやま荘」に於いてタオル寄贈、そして皆さんと七夕を作成し、笹竹に飾り付けを行いました。今年も、花笠音頭とフラダンスの披露と和やかな時間を過ごしました。



また、七月三十日(土)午後から太白区ララガーデン長町の連絡通路において「節電活動・いちごプロジェクト」の街頭推進キャンペーンを行いました。夏休みなので大勢の人々が行っていました。夏休みなので大勢の人々が行っていました。夏休みなので大勢の人々が行っていました。

平成二十八年

熊本地震災援金お礼

当法人会では、平成二十八年四月十四日(木)に発生した熊本地震の義援金を本部・支部・部会総会においてご協力をお願い致しましたところ、合計で十万三、六五五円集まりました。皆様よりお預かりいたしました義援金は本会と合わせ十五万円を熊本県法人会連合会へ八月二十五日(木)に全額寄附させて頂きました。皆様のご厚情に心より感謝申し上げます。ありがとうございます。

編集後記

スポーツの祭典リオオリンピックが終わり、水泳、柔道、レスリング、テニス、体操、卓球、バドミントン、陸上、シンクロナイズドスイミング、カヌー、ウエイトリフティング等で、日本は41個のメダルを獲得しさまざまな記録を更新、私たちに感動を与えてくれました。二〇二〇年の東京オリンピック・パラリンピック開催が決まり、日本中が歓喜に沸きました。一人一人が、日本の「お・も・て・な・し」の気持ちをもって、選手たちを迎え、さらなるメダルを期待し、あの感動をもう一度日本でみたいものです。(広報委員 齋藤剛生)

仙台南法人会では広報誌「せんだい美名実」の設置場所の提供を求めています。詳細は事務局までお問い合わせ下さい。

広告募集

当法人会では広報誌「せんだい美名実」など発送時に同封するチラシ折込広告を募集しております。お気軽にお問い合わせ下さい。(但し、広告内容によってはご要望に添えないことがあります。)

規格はA4版。
一枚につき二十円(手数料込)

せんだい美名実 第300号

発行所 公益社団法人 仙台南法人会
〒981-8501 仙台南白区大野田二丁目一番四八号
レジデンス王ノ壇二〇二号
☎ 〇二二-二四六-一三六一四
FAX 〇二二-二四六-四五二〇
E-mail: info@minamiho.com
発行人 会長 相澤 十四男
編集 広報委員 会